



2023年2月7日

各位

会社名 ヤマハ株式会社
代表者名 代表執行役社長 中田 卓也
(コード番号 7951 東証プライム)
問合せ先 コーポレート・コミュニケーション部長 杉山 啓子
(TEL 053-460-2210)

2023年3月期 第3四半期(累計)業績の概要と通期業績予想について[IFRS]

□ 第3四半期累計業績の概要 — 増収・増益 —

2023年3月期 第3四半期の売上収益は、半導体調達難、エントリーモデルの需要減、および中国での新型コロナウイルス感染症による混乱などの影響を受けたものの、対USドルの為替レートが大幅な円安になったこともあり、前年同期に対し359億円(11.9%)増加の3,382億円となりました。事業利益は、材料費などのコストが上昇する中、増収影響に加え、為替の寄与もあり、前年同期に対し39億円(11.1%)増加の387億円となりました。また、親会社の所有者に帰属する四半期利益は、事業利益の増加に対し、前年度に固定資産売却益を47億円計上したことから、2百万円増加の300億円となりました。

<事業セグメント別の売上収益・損益の状況>

● 楽器事業

売上収益 2,304億円(前年同期比 12.6%増) 事業利益 314億円(前年同期比 7.8%増)

アコースティックピアノは、中国での新型コロナウイルス感染症による混乱の影響により減収となりました。電子楽器は、エントリーモデルの需要が減少したものの前年並みの実績となりました。ギターは、エレキギターの好調により増収となりました。管弦打楽器は北米での大幅な伸長により増収となりました。

セグメント全体の売上収益は、前年同期に対し257億円の増収となりました。事業利益は、23億円の増益となりました。

● 音響機器事業

売上収益 761億円(前年同期比 7.7%増) 事業利益 17億円(前年同期比 8.5%増)

オーディオ機器は、半導体調達難による影響およびエントリーモデルの苦戦により減収となりました。業務用音響機器は、半導体調達難が一部改善し供給が進み増収となりました。ICT機器は、ネットワーク関連の販売が好調を持続し増収となりました。

セグメント全体の売上収益は、前年同期に対し54億円の増収となりました。事業利益は、1億円の増益となりました。

● 部品・装置、その他の事業

売上収益 316億円(前年同期比 17.6%増) 事業利益 56億円(前年同期比 34.9%増)

電子デバイスは、増収となり、FA機器は、減収となりました。ゴルフ用品は、大幅な増収となりました。

セグメント全体の売上収益は、前年同期に対し47億円の増収となりました。事業利益は、15億円の増益となりました。

□ 2023年3月期 通期業績予想 — 市況悪化を織り込み下方修正 —

半導体調達難などによる商品供給不足は改善が見られるものの、中国での新型コロナウイルス感染症による混乱の継続や、欧州の消費冷え込みの拡大などを踏まえ、また、対USドルの為替レート見直しにより、売上収益、事業利益および親会社の所有者に帰属する当期利益を下方修正いたします。

2023年3月期の通期業績予想は、11月2日に公表した売上収益4,700億円（前期比15.1%増）、事業利益520億円（前期比20.9%増）、親会社の所有者に帰属する当期利益410億円（前期比10.1%増）を売上収益4,500億円（前期比10.2%増）、事業利益480億円（前期比11.6%増）、親会社の所有者に帰属する当期利益370億円（前期比0.7%減）に修正します。

*本予想における第4四半期の想定為替レートは、対USドル130円、対ユーロ140円です。

注1) 事業利益とは、売上総利益から販売費及び一般管理費を控除して算出した日本基準の営業利益に相当するものです。

注2) 文章中の売上収益、損益の数値は、原則として億円未満四捨五入で記載しております。

以上

2023年3月期 第3四半期業績資料 <IFRS>

ヤマハ株式会社
2023年2月7日

(1) 主要財務指標

	前期第3四半期実績 (21/10月-12月)	第3四半期実績 (22/10月-12月)	前期第3四半期累計実績 (21/4月-12月)	第3四半期累計実績 (22/4月-12月)	前期実績	当期予想	前回当期予想 (22/11/2発表)
	22年3月期	23年3月期	22年3月期	23年3月期	22年3月期	23年3月期	23年3月期
売上収益	1,038億円	1,202億円	3,023億円	3,382億円	4,082億円	4,500億円	4,700億円
うち国内	253億円 (24.4%)	273億円 (22.7%)	777億円 (25.7%)	774億円 (22.9%)	1,054億円 (25.8%)	1,061億円 (23.6%)	1,061億円 (22.6%)
うち海外	785億円 (75.6%)	929億円 (77.3%)	2,246億円 (74.3%)	2,608億円 (77.1%)	3,028億円 (74.2%)	3,439億円 (76.4%)	3,639億円 (77.4%)
事業利益 ^(*)	114億円 (10.9%)	143億円 (11.9%)	349億円 (11.5%)	387億円 (11.5%)	430億円 (10.5%)	480億円 (10.7%)	520億円 (11.1%)
営業利益	119億円 (11.4%)	144億円 (12.0%)	406億円 (13.4%)	392億円 (11.6%)	493億円 (12.1%)	485億円 (10.8%)	525億円 (11.2%)
税引前利益	124億円 (11.9%)	117億円 (9.8%)	419億円 (13.8%)	418億円 (12.4%)	530億円 (13.0%)	515億円 (11.4%)	575億円 (12.2%)
当期利益 ^(**)	86億円 (8.3%)	92億円 (7.7%)	300億円 (9.9%)	300億円 (8.9%)	373億円 (9.1%)	370億円 (8.2%)	410億円 (8.7%)
為替レート(決済レート) ^(***)	113円/US\$ 133円/EUR	144円/US\$ 137円/EUR	111円/US\$ 131円/EUR	136円/US\$ 135円/EUR	112円/US\$ 131円/EUR	135円/US\$ 136円/EUR	136円/US\$ 137円/EUR
ROE ^(***)	8.6%	8.3%	10.1%	9.4%	9.2%	8.6%	9.4%
ROIC ^(***)	7.8%	9.8%	8.2%	8.5%	7.3%	7.9%	8.4%
ROA ^(***)	6.1%	6.3%	7.1%	6.9%	6.5%	6.3%	6.9%
1株当たり利益	49.8円	53.6円	172.4円	174.8円	214.8円	215.6円	238.9円
設備投資額 (減価償却費)	39億円 (30億円)	63億円 (33億円)	99億円 (89億円)	129億円 (98億円)	148億円 (121億円)	255億円 (130億円)	256億円 (132億円)
研究開発費	63億円	62億円	178億円	185億円	240億円	255億円	255億円
(キャッシュフロー)							
営業活動	68億円	△128億円	348億円	△271億円	360億円	120億円	280億円
投資活動	△21億円	△16億円	471億円	△77億円	437億円	△170億円	△190億円
フリーキャッシュフロー	47億円	△144億円	819億円	△348億円	797億円	△50億円	90億円
期末在庫高	-	-	1,118億円	1,562億円	1,186億円	1,470億円	1,430億円
(要員数)							
国内	-	-	5,666人	5,634人	5,615人	5,600人	5,700人
海外	-	-	14,271人	14,424人	14,280人	14,700人	14,800人
正社員計 ^(***)	-	-	19,937人	20,058人	19,895人	20,300人	20,500人
正社員外要員(期中平均)	-	-	8,917人	8,388人	8,863人	8,300人	8,500人
(事業別売上収益)							
楽器	709億円 (68.2%)	803億円 (66.8%)	2,047億円 (67.7%)	2,304億円 (68.1%)	2,762億円 (67.7%)	3,030億円 (67.3%)	3,200億円 (68.1%)
音響機器	233億円 (22.5%)	287億円 (23.9%)	707億円 (23.4%)	761億円 (22.5%)	969億円 (23.7%)	1,060億円 (23.6%)	1,080億円 (23.0%)
その他	97億円 (9.3%)	112億円 (9.3%)	269億円 (8.9%)	316億円 (9.4%)	351億円 (8.6%)	410億円 (9.1%)	420億円 (8.9%)
(事業別事業利益 ^(***))							
楽器	98億円	108億円	291億円	314億円	373億円	390億円	440億円
音響機器	△0億円	13億円	16億円	17億円	15億円	30億円	30億円
その他	16億円	22億円	42億円	56億円	42億円	60億円	50億円

(2) 売上収益の内訳(事業別、地域別)

23年3月期 第3四半期累計実績 (22/4月-12月)	楽器		音響機器		その他		合計	
	売上収益	前期比 ^(***)	売上収益	前期比 ^(***)	売上収益	前期比 ^(***)	売上収益	前期比 ^(***)
日本	424億円	97%	207億円	105%	143億円	99%	774億円	100%
北米	604億円	117%	177億円	96%	54億円	99%	835億円	111%
欧州	425億円	100%	195億円	95%	2億円	42%	622億円	98%
中国	424億円	83%	53億円	86% (85%)	34億円	116%	510億円	85%
その他	428億円	103%	130億円	95%	84億円	139%	642億円	105%
合計	2,304億円	100%	761億円	97% (97%)	316億円	107%	3,382億円	100%

- *1 事業利益とは、売上総利益から販売費及び一般管理費を控除して算出した日本基準の営業利益に相当するものです。
- *2 当期利益＝親会社の所有者に帰属する当期(四半期)利益
- *3 為替レートは、利益に影響を及ぼすヤマハの輸出入決済レートを記載しています。4Q為替レート US\$=130円、EUR=140円
- *4, 5, 7 ROE・ROIC・ROAは年換算値
- *6 ROIC＝税引後事業利益÷(親会社の所有者に帰属する株主資本＋有利子負債)
- *8 要員数＝期末社員在籍数
- *9 前期比は為替を除いた実質ベースでの比較、0内はOEM向けを除いた前期比増減を表しています。

当社は、2023年2月7日開催の取締役会において自己株式取得に係る事項を決議いたしました。当期予想については、当該自己株式の取得の影響を考慮していません。

連結業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の連結業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。